

# 日本史 A

(解答番号 1 ~ 34)

**第1問** 次の文章は、東京の上野の歴史について調べた二人の高校生の会話である。この文章を読み、下の問い合わせ(問1~3)に答えよ。(配点 8)

秋 男：上野公園には、東京国立博物館などの博物館や美術館、それに動物園もあるけれど、どうしてそんなに集まっているのかな？

しのぶ：近くに寛永寺があるでしょう。江戸時代には、上野公園一帯に寛永寺の境内が広がっていたんだって。戊辰戦争の時に、そこに立てこもった彰義隊と新政府軍との戦いで焼けた跡地が公園とされて、次々と文化施設が造られたらしいね。そして公園では、1877年の第1回内国勧業博覧会や、  
①1920年の日本最初のメーデーなど、さまざまな行事も行われたんだ。

秋 男：なるほどね。僕は東京国立博物館について調べた。博物館が上野に開館したのは明治の始めたから、ずいぶん古いんだ。実際に見に行ってみたら、敷地の端のほうに法隆寺宝物館という建物があつてね。どうして東京に法隆寺なのかなと思って係の人へ聞いたら、1878年に法隆寺から皇室に献上された約300件の貴重な宝物を、収蔵・展示しているんだって。

しのぶ：きっと②寛永寺にとっても法隆寺にとっても、明治時代の初めは激動の時期だったのね。私は上野公園の中では動物園が一番好きで、この間、パンダを見に行ったよ。パンダが最初に日本に来たのは1972年で、当時の田中角栄内閣がその年に中国とア [ ] に調印して、国交が正常化したことがきっかけになって、中国から贈られたそうだよ。

秋 男：鉄道好きの僕としては、上野駅も忘れないな。1881年に設立されたイ [ ] によって、上野—青森間などの路線が開通した。それから上野駅は、東京の玄関口の一つとして重要な役割を果たしてきたんだ。

しのぶ：上野を通して、日本の近現代史をみるというのも、面白いね。

## 日本史A

問 1 空欄 **ア** **イ** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **1**

- |              |          |
|--------------|----------|
| ① ア 日中共同声明   | イ 日本鉄道会社 |
| ② ア 日中共同声明   | イ 国 鉄    |
| ③ ア 日中平和友好条約 | イ 日本鉄道会社 |
| ④ ア 日中平和友好条約 | イ 国 鉄    |

問 2 下線部①に関連して、1920年前後の社会運動や民族運動について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **2**

- |                                   |
|-----------------------------------|
| ① 市川房枝らが青鞆社を組織し、女性の解放などを求めた。      |
| ② 鈴木文治らにより、初の全国的農民組織として友愛会が結成された。 |
| ③ 堀利彦らにより、日本共産党が非合法に結成された。        |
| ④ 朝鮮では民族独立運動がさかんとなり、五・四運動が起こった。   |

問 3 下線部①に関連して、明治初期の宗教をめぐる政策について述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 **3**

X 明治政府は大教宣布の詔を出して、仏教を中心とした国民教化をめざした。

Y 明治政府は五榜の掲示を出して、キリスト教を解禁した。

- |           |           |
|-----------|-----------|
| ① X 正 Y 正 | ② X 正 Y 誤 |
| ③ X 誤 Y 正 | ④ X 誤 Y 誤 |

## 日本史A

**第2問** 幕末から明治初期にかけての政治・外交に関する次の文章A・Bを読み、下の問い合わせ(問1～6)に答えよ。(史料は、一部省略したところもある。)(配点 18)

A 1853年、ペリーが軍艦4隻を率いて来航し、日本に開国を要求すると、幕府では、老中 **ア** が、外交問題を朝廷に報告し、諸大名や幕臣たちにも広く意見を求めた。これは、従来の幕府を中心とした国政のあり方を転換させる契機となつた。

1860年に、大老井伊直弼が殺害された **イ** が起きたのち、幕府の権威は弱まり、西南雄藩による国政への介入が活発となる。1862年、薩摩藩主の実父島津久光は、朝廷の権威を利用して幕府に幕政改革を強要した。また、a 尊王攘夷を藩論とした長州藩は、朝廷を動かして一時は政局の主導権を掌握した。こうした活動は、諸藩が国政に参加する可能性を広げた。しかし、幕府はこのような動きを抑え込む一方、強い反対意見もあった第2次長州征討を強行した。そのため、しだいにb 薩摩・長州藩を中心として、幕府を否定する倒幕の気運が高まつた。

問1 空欄 **ア** **イ** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **4**

- ① ア 阿部正弘 イ 桜田門外の変
- ② ア 阿部正弘 イ 池田屋事件
- ③ ア 水野忠邦 イ 桜田門外の変
- ④ ア 水野忠邦 イ 池田屋事件

## 日本史A

問 2 下線部①に関連して、幕末の長州藩と朝廷の動きに関して述べた次の文 a～dについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

5

- a 長州藩は、下関で外国船を砲撃したが、四国連合艦隊の報復攻撃をうけた。
- b 朝廷から江戸に派遣された岩倉具視が、改税約書の調印を幕府に迫った。
- c 長州藩は、禁門の変で、対立する薩摩・会津藩などを京都から追放した。
- d 八月十八日の政変で、三条実美らが失脚し、京都を退去した。

① a・c

② a・d

③ b・c

④ b・d

問 3 下線部⑤に関連して、幕末における政治・外交・社会について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 6

- ① 薩長同盟(連合)の成立に反発し、大規模な世直し一揆が起こった。
- ② フランス公使ロッシュは、薩長両藩を支持して軍事的援助を行った。
- ③ 坂本竜馬・中岡慎太郎らの仲介で、討幕の密勅が土佐藩に下された。
- ④ 第2次長州征討は、幕府軍が各地で敗れ、失敗に終わった。

## 日本史A

B 1867年、武力倒幕を決意した薩摩・長州藩に対し、土佐藩は、朝廷のもとで諸藩などの合議により国政を運営する新体制をめざし、朝廷への政権返上を幕府に建白した。15代将軍徳川慶喜はこれを受け入れ、大政奉還を朝廷に上表し、こうした諸藩連合の政権をみずからが主導することを意図した。しかし、薩摩藩などの策謀により④王政復古の大号令が発せられ、幕府制度を廃止し、慶喜を政権から排除した新政府が成立する。

朝廷のもとに諸藩を結集して発足した新政府は、戊辰戦争が始まると、①五箇条の誓文と政体書を公布した。これによって新政府は、形式的には欧米諸国の三権分立制を取り入れ、諸藩との合議を重視する姿勢を維持しながら、政府に権力を集中させ、天皇を中心とする中央集権体制の構築へと向かっていった。

戦争終結ののち、すべての藩に版籍奉還が命じられ、天皇中心の体制はさらに強化された。しかし、府藩県三治制のもとでは中央集権化が進まなかつたため、⑤廢藩置県が断行され、ついに諸藩を基盤とする政治体制は終わりを告げた。

問 4 下線部④に関連して、王政復古以後の政治・外交について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 7

- ① 新政府は、箱館の五稜郭に立てこもった榎本武揚らを降伏させた。
- ② 新政府は、開国和親を基本とする外交方針を表明した。
- ③ 新政府は、征兵令を公布し、薩長2藩の連合軍を創出した。
- ④ 新政府は、総裁・議定・参与の三職を置いて発足した。

## 日本史A

問 5 下線部①に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 8

X 五箇条の誓文により、公議世論を尊重する基本方針を確認した。

Y 政体書により、立法機関を廃止し、太政大臣に権力を集中させた。

① X 正 Y 正

③ X 誤 Y 正

② X 正 Y 誤

④ X 誤 Y 誤

問 6 下線部②に関して、次の史料について述べた文として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 9



- ① 華族・士族の家禄をすべて廃止する代わりに、これを交付した。
- ② 土地所有者に地価を定めてこれを交付し、土地の所有権を認めた。
- ③ 前島密の建議により郵便制度を創設し、郵便切手としてこれを発行した。
- ④ 新貨条例を定め、円・銭・厘を単位とし、新紙幣としてこれを発行した。

## 日本史A

**第3問** 明治期の特許制度の成立に関する次の文章を読み、下の問い合わせ(問1～4)に答えよ。(配点 12)

銀行制度や会社制度、高等教育制度など、①明治期に入って、さまざまな近代的制度・法律が整備されるが、その一つに特許制度がある。特許制度は、発明を奨励するため、一定の期間、発明者の独占的な製造・使用・販売権を保証する制度で、工業所有権(注1)の一種である。すでに幕末には、欧米の社会や文化を解説した福沢諭吉の『ア』などを通して、特許制度は紹介されていた。1871年公布の専売略規則を経て、高橋是清を中心に本格的な立案作業が進められ、1885年に専売特許条例が成立した。

この間、制度が未整備であった時期には、②紡績機械のガラ紗を発明したイのように、大量の模造品の横行で困窮におちいる者もいた。また当初、外国人には特許権を認めていなかった。その後、治外法権(領事裁判権)の撤廃にかかる不平等条約改正の交渉過程で、③外国人の特許権取得も認められるようになった。1899年の特許法の制定など、法的な整備も進み、特許制度は、経済活動の基礎を支える制度として、産業の発展や科学技術の振興に大きく貢献した。

(注1) 工業所有権：特許権、実用新案権、意匠権、商標権などの総称。

問1 空欄 **ア** **イ** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **10**

- |           |        |
|-----------|--------|
| ① ア 西洋事情  | イ 豊田佐吉 |
| ② ア 西洋事情  | イ 臥雲辰致 |
| ③ ア 西国立志編 | イ 豊田佐吉 |
| ④ ア 西国立志編 | イ 臥雲辰致 |

問 2 下線部①に関連して、明治期に定められた制度・法律について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 11

- ① 太陽暦を採用し、1日を24時間、1週を7日と定めた。
- ② 大隈重信の建議によって、日本銀行を設立した。
- ③ 集会・結社・言論の自由を制限する治安維持法を制定した。
- ④ 造船奨励法を制定し、民間の海運業を国有化した。

問 3 下線部⑥に関連して、明治期の軽工業について述べた次の文a～dについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。 12

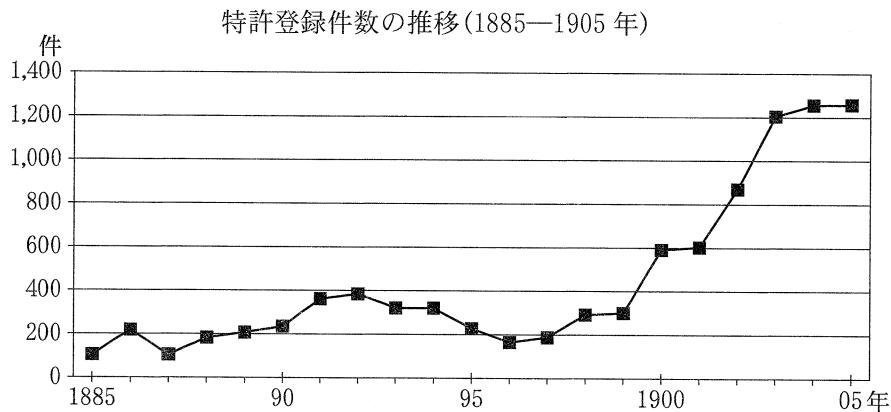
- a アメリカの技術を導入して、横浜に富岡製糸場が設けられた。
- b 大阪紡績会社は、蒸気機関と輸入の紡績機械を導入した。
- c 日清戦争のころに、器械製糸の生産高が、座織製糸の生産高を上回った。
- d 日露戦争をさかに、国内の綿糸生産高が綿糸輸入高を上回った。

- ① a・c      ② a・d      ③ b・c      ④ b・d

## 日本史A

問 4 下線部①に関連して、特許登録件数を示す次のグラフと表に関して述べた下の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

13



日本人・外国人の特許登録件数上位5分類(1905年)

日 本 人			外 国 人		
順位	分 類	登録件数	順位	分 類	登録件数
1	農 具	53	1	鐵 砲	37
2	点 灯 具	47	2	車 両	25
3	文 具	38	2	化 学 薬 品・製 品	25
4	織 機	37	4	蒸 気 機 関	23
5	養 蚕 具	32	5	伝 動 装 置	19

(特許庁編『工業所有権制度百年史』により作成)

(注) 特許の分類とその表記は、一部省略し、書き改めた。

X 日英通商航海条約に調印した翌年から、外国人の出願も加わり、特許登録件数が上昇に転じた。

Y 1905年の特許登録件数をみると、日本人が取得した特許は、武器や重工業に関する発明が上位を占めている。

- ① X 正 Y 正  
③ X 誤 Y 正

- ② X 正 Y 誤  
④ X 誤 Y 誤

## 日本史A

### (下書き用紙)

日本史Aの試験問題は次に続く。

## 日本史A

**第4問** 明治期の歴史学の展開に関する次の文章A・Bを読み、下の問い合わせ(問1～5)に答えよ。(史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)  
(配点 15)

**A** 歴史書の編さんや歴史の叙述は古代以来みられたが、近代的な学問として歴史学が成立したのは明治期であった。史料に基づいてたえず解釈を検討し、それを自由に議論する学問としての歴史学の歩みは、決して順調なものではなかった。

明治維新によって成立した政府は、早くから国家による歴史編さんに着手し、1875年、修史局を設置した。① 1877年、政府は財政難から修史館に改めて組織を縮小し、人員も削減した。この修史館で、重野安繹・久米邦武といった、漢学出身の学者が、政府の事業として歴史書の編さんに携わった。西洋の歴史学を参考にし、また国内各地で史料の収集を進めた彼らは、実証的な立場から、それまで歴史を語るものとして広く読まれていた『太平記』には虚構が多いと主張した。

一方、民間では、福沢諭吉や田口卯吉などにより、啓蒙主義的な文明史観が流行した。② このような歴史に関する見方は、当時の最新のメディアである雑誌や新聞を通じて、人々の歴史観に大きな影響を与えた。

問1 下線部①に関連して、明治前期の財政・経済政策について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

14

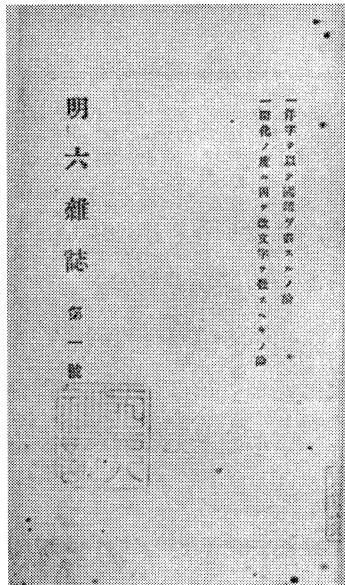
- ① 明治六年の政変後、政府は内務省を新設して、殖産興業政策を進めた。
- ② 政府が地租率を引き下げたので、各地で地租改正反対一揆が起こった。
- ③ 政府は、西南戦争の戦費調達のため兌換紙幣を乱発し、物価が高騰した。
- ④ 大蔵卿に就任した大隈重信は、徹底した歳出の削減と紙幣整理を行った。

問 2 下線部①に関連する次の史料 I ~ IIIについて、創刊時期の古いものから順に正しく配列したものを、下の①~⑥のうちから一つ選べ。 15

I



II



III



① I — II — III

② I — III — II

③ II — I — III

④ II — III — I

⑤ III — I — II

⑥ III — II — I

## 日本史A

B 修史館は1885年、④内閣制度の実施にともなう諸制度の改革の一環として廃止され、内閣臨時修史局を経て、帝国大学へ移管された。憲法発布の年には帝国大学に国史科が設置され、重野・久米らが教授に就任する。このように、⑤近代的な学術研究の場として大学が設立され、歴史学もその中に位置づけられた。

しかし、1892年に、久米の論文「神道は祭天の古俗」を神道関係者が強く非難し、久米の罷免を政府に訴えた。翌年、久米は職を追われ、論文を掲載した雑誌は発売禁止となった。歴史学の学問としての自由は、あくまで限られたものだったのである。

一方、歴史教育においては、1911年、小学校教科書の記述が南北朝並立であると、ある新聞が非難し、⑥大逆事件直後の時期ということもあって、政治問題化した。政府は教科書編修官を休職処分とするとともに、南朝を正統とし、教科書の記述を「吉野の朝廷」と書き改めさせた。このように、小学校での歴史教育は、国家による歴史解釈を教えるものとされた。

問3 下線部④に関連して、明治期の内閣について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 16

- ① 内閣制度の前の太政官制では、諸大臣のもとに参議が置かれていた。
- ② 議院内閣制ではなかったため、政党党首で首相になる者はいなかった。
- ③ 軍隊の統帥権に内閣の権限がおよばないため、統帥権の独立といわれた。
- ④ 憲法で、国務大臣は天皇にのみ責任を負うものとされた。

問 4 下線部①に関連して、明治期の教育政策に関して述べた次の文 a ~ d について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。 17

- a 政府は、教育令を改正して、国家による統制を緩和した。
- b 学校令では、大学は国家に必要な人材を養成する機関とされた。
- c 1903年に、小学校の教科書を国定制から検定制とすることが決定された。
- d 日露戦後の1907年、義務教育は4年から6年に延長されることになった。

① a・c      ② a・d      ③ b・c      ④ b・d

問 5 下線部②に関連して、明治期の社会運動・社会政策に関して述べた次の文 X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 18

- X 幸徳秋水・片山潜らによって結成された社会民主党は、大逆事件を理由に解散させられた。
- Y 日本最初の労働者保護立法として工場法が制定されたが、14人以下の工場には適用されないなど不徹底な内容だった。

① X 正 Y 正      ② X 正 Y 誤  
 ③ X 誤 Y 正      ④ X 誤 Y 誤

## 日本史A

**第5問** 20世紀の日本における軍事と政治・経済・社会とのかかわりに関する次の文章A～Cを読み、下の問い合わせ(問1～8)に答えよ。(史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)(配点 23)

A 日清・日露戦争を経て、軍部は独自の政治勢力としての地位を固めていく。その指標の一つに、①陸・海軍大臣の任用資格を現役の大将・中将に制限した軍部大臣現役武官制の成立がある。陸軍がこの規定を盾に第2次ア内閣を2個師団増設問題で総辞職に追い込んだ事件は、軍部と議会・内閣の関係を象徴している。その後も軍部は政治的発言力を増大させ、大規模な軍拡をめざした。

だが、第一次世界大戦後、戦争の惨禍や軍拡の弊害が問題となるなかで、⑤多くの国際会議で新たな国際体制が模索され、軍備の制限も進んだ。日本政府も列強の一員としてそれらに参画し、協調外交を推進した。軍縮の結果、日本の国家財政に占める軍事費の割合は、低下していった。

軍縮の背景の一つには、軍部に対する厳しい世論があったが、地域社会では軍の地位は揺るがなかった。軍部は、各地の兵役経験者の団体を1910年に全国的に統合してイを設立し、それ以後、この団体を活用して軍国主義を普及させ、社会に大きな影響力をおよぼす基盤をつくったからである。

問1 空欄アイに入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 19

- |           |           |
|-----------|-----------|
| ① ア 西園寺公望 | イ 帝国在郷軍人会 |
| ② ア 西園寺公望 | イ 大政翼賛会   |
| ③ ア 大隈重信  | イ 帝国在郷軍人会 |
| ④ ア 大隈重信  | イ 大政翼賛会   |

問 2 下線部④に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 20

X この制度は、政黨の影響力が軍隊におよぶことを阻む政策の一環として、第2次山県有朋内閣により制定された。

Y この制度は、米騒動直後に成立した政党内閣によって改正され、現役以外の大将・中将からも大臣の任用が可能になった。

- ① X 正 Y 正  
③ X 誤 Y 正

- ② X 正 Y 誤  
④ X 誤 Y 誤

問 3 下線部④に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 21

- ① ヴェルサイユ条約により、平和維持のための国際組織として国際連合が設置された。  
② 中国の主権と領土の尊重を約した九ヵ国条約により、日英同盟が終了した。  
③ 不戦条約(パリ不戦条約)では、国家の政策の手段としての戦争を放棄するとされた。  
④ バンドン会議で、列強間の平和共存をうたった平和五原則が決議された。

## 日本史A

B 1930年代の日本経済は、世界恐慌による不況からいち早く脱出したが、その要因の一つには軍需を拡大させた軍事費の増加があった。1935年、代議士の斎藤隆夫は衆議院でこの点を取り上げ、「(C)近頃の予算を見ますすると、国費の大部分は軍事費に奪われて居る、是が為に国家百般の施設は、寧ろ軽視せられて居る傾がある」(『官報』)と、軍事費の増加による軍部の勢力増大を牽制した。

しかし、(D)日中戦争の勃発以後、思想統制や言論弾圧は激しさを増し、軍部に対する批判はますます困難になった。斎藤も、戦線が膠着していた1940年、議会での演説内容が反軍的だと非難をうけて議員除名に追い込まれている。

国内の批判を封じた軍部は、中国との戦争に加え、やがて南方に進出して英米との対立を深めた。対英米開戦後、(E)戦線は最終的に中国、東南アジアから太平洋の島々まで広大な地域におよんだ。その結果、日中戦争から敗戦までの日本軍の死者は約230万人、日本の民間人の戦災死者は約80万人にのぼるとされるが、日本軍の侵攻をうけた地域の正確な死者数はいまだにわかっていない。

問 4 下線部①に関連して、1930年代の経済状況や経済政策に関して述べた次の文a～dについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

22

- a 昭和恐慌によって困窮した農家から欠食児童や女子の身売りが続出して、深刻な社会問題となった。
- b 昭和恐慌による急激なインフレーションを抑制するため、政府は経済安定九原則を発表した。
- c 政府は、国家総動員法にもとづいて価格等統制令を公布して公定価格を定め、経済統制を強化した。
- d 政府は、日中戦争における占領地の経済開発のため、日本の紡績企業に在華紡とよばれる国策会社を設立させた。

① a・c

② a・d

③ b・c

④ b・d

問 5 下線部②に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 23

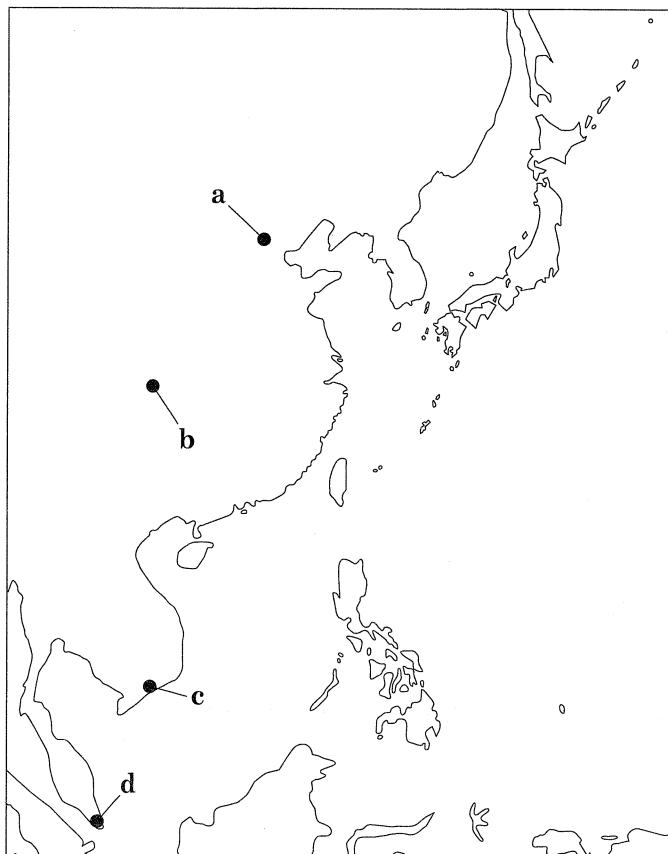
- ① キリスト教徒の内村鑑三が、神社参拝を拒否して大学教授の職を追われた。
- ② 人民戦線の結成をはかったとして、経済学者の滝川幸辰らが検挙された。
- ③ 社会主義者の北村透谷が、弾圧や投獄の結果、国家主義者に転向した。
- ④ 実証的な古代史研究を進めた津田左右吉の著作が、発禁処分をうけた。

## 日本史A

問 6 下線部②に関連して、日中戦争以後の日本軍の作戦行動にかかるる都市について述べた次の文X・Yと、その都市の所在地を示した下の地図上の位置a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 24

X 中国の国民政府が首都を移したこの都市には、日本軍により繰り返し爆撃が行われた。

Y イギリスの植民地であったこの都市とその周辺地域では、反日活動の疑いをかけられた中国系住民(華僑・華人)が、日本軍により殺害された。



- ① X — a      Y — c  
③ X — b      Y — c

- ② X — a      Y — d  
④ X — b      Y — d

C 敗戦後、GHQによって旧来の秩序を覆す大がかりな諸改革が断行され、日本軍も解体された。戦争の惨禍を身をもって体験した国民は、日本国憲法の平和主義の理念をはじめ、これらの改革を積極的に支持した。① 戦後の社会運動が、平和や安全保障の問題に積極的に取り組んできた背景にも、こうした経緯がある。

しかし他方では、朝鮮戦争の勃発を契機として、現在の自衛隊につながる事実上の再軍備が始まる。またサンフランシスコ平和(講和)条約と同日に結ばれた日米安全保障条約を根拠として、米軍は、日本国が独立を回復したのちも、占領軍から駐留軍となって引き続き大規模な兵力を国内に配置してきた。そのため、② 安全保障の問題は今日まで日米関係の中心的な外交課題となっている。

問 7 下線部①に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 25

- ① サンフランシスコ平和(講和)条約の批准をめぐる対立から、日本労働組合総連合会が分裂した。
- ② サンフランシスコ講和会議に際して、東京大学教授の河合栄治郎らが中心となり、全面講和支持の論陣を張った。
- ③ 独立回復後、石川県の内灘をはじめとして米軍基地反対闘争が起こった。
- ④ 日米安全保障条約の改定内容に反対して、社会民衆党が主導する安保闘争が起こった。

問 8 下線部②に関連して、独立後の日本の国際関係について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 26

- ① MSA協定により、米国の援助と引換えに自衛力増強を義務づけられた。
- ② 為替の自由化を進めるため、国際通貨基金(IMF)8条国に移行した。
- ③ 日本の貿易黒字が増大し、欧米諸国とのあいだで貿易摩擦が深刻化した。
- ④ 第4次中東戦争に際して、PKO協力法にもとづき自衛隊の派遣を行った。

## 日本史A

**第6問** 昭和期の社会・文化に関する次の文章A・Bを読み、下の問い合わせ(問1~8)に答えよ。(配点 24)

A 1920年代の日本では、急速に工業が発展し、あわせて都市への人口集中が進んだ。郊外電車や地下鉄が都市住民の新たな足となり、人々は百貨店で買い物を楽しみ、ア放送で演芸やスポーツ中継などに熱中した。メディアの発達とともに文化の大衆化も進み、①学問や文学、芸術の分野でも多彩な人材が現れた。その一方で、昭和恐慌以後には繁栄する都市と窮屈する農村との間の格差が拡大し、こうした状況が海軍青年将校らが現職の首相を殺害したイ事件の背景の一つとなったことは否定できない。

その後、1930年代後半から1940年代にかけて日中戦争が泥沼化していくなかで、総力戦体制の確立を目指して軍需品の生産が最優先とされ、⑤都市生活に対する統制が強まった。アジア太平洋戦争末期には多数の若者が軍隊や工場に動員され、日本本土もアメリカ軍の攻撃にさらされた。敗戦直後には復員などによる人口増に凶作が重なり食糧難も深刻化した。このように⑥戦争末期から敗戦直後にかけて、多くの都市の機能は崩壊の危機に直面した。

問1 空欄 ア イ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 27

- |         |        |         |        |
|---------|--------|---------|--------|
| ① ア テレビ | イ 二・二六 | ② ア テレビ | イ 五・一五 |
| ③ ア ラジオ | イ 二・二六 | ④ ア ラジオ | イ 五・一五 |

問 2 下線部④に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 28

- ① 河上肇は日本各地で民間伝承の調査を行い、民衆の生活文化を研究する民俗学を確立した。
- ② 労働運動の高揚にともないプロレタリア文学がさかんになり、小林多喜二是『蟹工船』を著した。
- ③ 映画が娯楽として定着するなか、溝口健二は映画『羅生門』を制作し、海外でも高い評価を得た。
- ④ 新設された東京美術学校で学んだ山田耕筰は、『海の幸』で力強く若々しい漁師を描いた。

問 3 下線部⑤に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 29

- ① 隣組は町内会のもとにおかれ、戦時に住民を動員する末端組織となった。
- ② 砂糖・マッチなどの生活必需品に対して切符制が導入された。
- ③ 政府は重要産業に資金や資源を集中させるために、戒厳令を施行した。
- ④ 「ぜいたくは敵だ」などのスローガンのもと、節約や貯蓄が奨励された。

## 日本史A

問 4 下線部④に関連して、アジア太平洋戦争中から敗戦直後にかけての社会に関して述べた次の文 a～dについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

30

- a 戦争中、文科系を中心とした学生は、徴兵(徵集)猶予が停止され陸・海軍に入隊した。
- b 戦争中、国内の大都市では食糧徵発の代価として軍票が乱発され、インフレーションを招いた。
- c 敗戦直後、人々は生活物資入手するために、闇市の利用や農村への買い出しを強いられることがあった。
- d 敗戦直後、生活が華美になるのを防ぐために、アメリカ文化の流入が禁止された。

① a・c

② a・d

③ b・c

④ b・d

B 敗戦直後の日本は、いわゆるベビーブームの時代を迎えた。①1947年から1949年までの間に生まれた世代は、他の世代と比べて特に人口が多く、この後数年間に生まれた人々も含めて、のちに「団塊の世代」とも称された。この世代が小学生であったころから十数年の間に②経済は高度成長を実現し、生活が豊かになるとともに人々の③高学歴志向も強まった。

この世代が大学生の年齢となる1960年代後半には、公害問題に典型的に現れたように高度成長のひずみがみられるようになり、さまざまな住民運動が展開された。そして、この世代が社会で活躍するようになっていくころ、日本は二度の石油危機(石油ショック)を乗り越え、「日本の経営」が海外からも評価され、④1980年代には経済大国ともいわれるようになった。ところが、1990年代に日本経済が長く続く不況におちいると、そうした経営の仕組みも変容を迫られるようになっていった。

問5 下線部①に関連して、この時期の政治・経済・文化について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

31

- ① 主権在民、基本的人権の尊重、平和主義を特徴とする日本国憲法が施行された。
- ② 官公庁の労働者を中心に計画された二・一ゼネストが、GHQの命令により直前に中止された。
- ③ GHQ顧問ドッジの指示によって、経済活性化のため財政支出が大幅に拡大された。
- ④ 物理学者の湯川秀樹が日本人としてはじめてノーベル賞を受賞した。

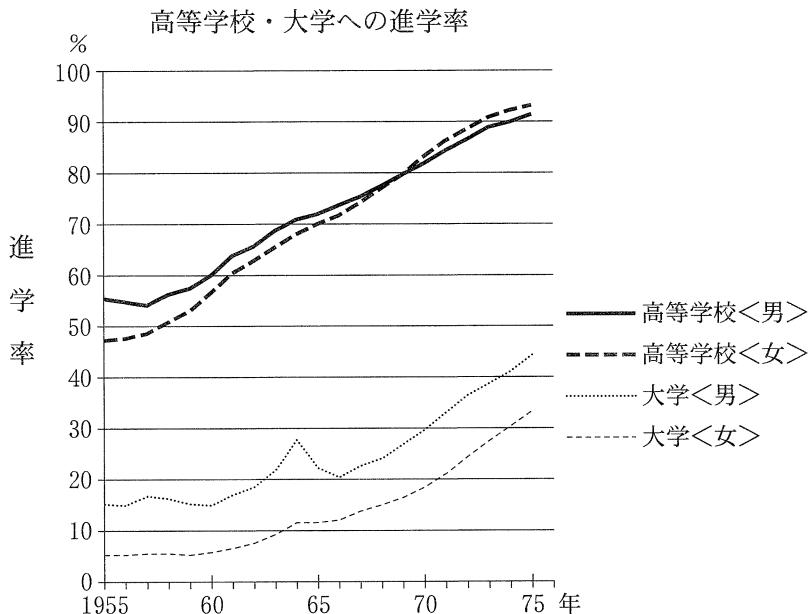
## 日本史A

問 6 下線部②に関連して、高度経済成長期の外交に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 32

- Ⅰ 韓国政府を朝鮮にある唯一の合法的な政府と認める日韓基本条約が調印された。
- Ⅱ 日ソ共同宣言が調印され、その結果ソ連の支持により日本の国際連合加盟が認められた。
- Ⅲ 日米相互協力及び安全保障条約(新安保条約)が調印され、アメリカの日本防衛義務が明示された。

- ① Ⅰ — Ⅱ — Ⅲ      ② Ⅰ — Ⅲ — Ⅱ      ③ Ⅱ — Ⅰ — Ⅲ  
④ Ⅱ — Ⅲ — Ⅰ      ⑤ Ⅲ — Ⅰ — Ⅱ      ⑥ Ⅲ — Ⅱ — Ⅰ

問 7 下線部①に関して、高等学校と大学(短期大学を含む)への進学率を示す次のグラフの説明として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 33



(文部科学省『文部科学統計要覧』により作成)

- ① 大学進学率は、男女とも1955年には1割に達していなかった。
- ② 高等学校進学率は、男女とも1975年には9割を超えていた。
- ③ 女子の大学進学率は、第2次石油危機のころにはじめて上昇に転じた。
- ④ 高等学校・大学とも、男子の進学率は一貫して女子より高かった。

問 8 下線部⑧に関連して、1980年代の社会・経済について述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 34

- X 男女雇用機会均等法が制定された。  
Y 消費税が導入された。

- |           |           |
|-----------|-----------|
| ① X 正 Y 正 | ② X 正 Y 誤 |
| ③ X 誤 Y 正 | ④ X 誤 Y 誤 |